

令和元年度 八代高等学校シラバス

教 科	数学	科 目	数学Ⅱ+B	学 年	3	類 型	文系
単位数	(高進)3+2 (中進)2+3	教科書	「高等学校 数学Ⅱ・数学 B」(数研出版)				
副教材	「教科書完成数学Ⅰ・A・Ⅱ・B」(進研)、「ニューグローバルマーチ数学ⅠAⅡB」東京書籍、 「センター直前演習数学ⅠAⅡB」(進研)						

学習目標	数学的活動を通して、数学における基本的な概念や原理・法則の体系的な理解を深め、事象を数学的に考察し表現する能力を高め、創造性の基礎を培う。また、数学のよさを認識し、それらを積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断する態度を養う。
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達度自己評価 A B C
1 学 期	問題集「教科書完成数学Ⅰ・A・Ⅱ・B」や「ニューパワーオン数学ⅠAⅡB」の基本～標準問題の徹底演習	・公式の知識や、基本的な問題に対する理解がある。 ・正確な計算処理を行うことができる。 ・様々な問題に積極的に取り組む意欲がある。	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
2 学 期	問題集「教科書完成数学Ⅰ・A・Ⅱ・B」や演習プリントをテキストとした標準・発展問題の徹底演習 数学ⅠA・ⅡBのマーク演習	・標準的な問題に対して、公式等を活用し、解法を考え出すことができる。 ・発展的な問題に対して、類題をもとに解法を考え出すことができる。 ・様々な問題に積極的に取り組む意欲がある。	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
3 学 期	数学ⅠA・ⅡBのマーク演習 2次対策総合問題演習	・60分の中で、スピーディー、かつ、正確な計算処理やマーク記入を行うことができる。 ・様々な視点から問題を捉え、解答を行うことができる。 ・様々な問題に積極的に取り組む意欲がある。	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

学習方法	予習を前提とした授業を行う。予習では例や例題を参考に、練習問題に取り組むこと。発展的な内容の問題にも対抗できるよう、一問一問解答をすぐに見ることなくじっくり考え、思考力を鍛えること。
------	---

評価方法	考查評価8割、平常評価2割で総合的に評価し、最終的に100点法の評点、および5段階で評価する。平常評価は課題提出、小テスト、授業への取り組み等で行う。
------	---